

静岡県 令和7年度 試験研究 10大トピックス

県試験研究機関の研究成果を広く産業界・県民に知っていただくため、令和7年度の研究成果において特に顕著な成果のあった研究や話題性のあった10件の研究を、「静岡県試験研究10大トピックス」として選定しました！

農技研

良好な酒質を有する静岡県オリジナル品種「令和誉富士」を品種登録

【課題】 人気の酒造好適米「誉富士」は、酒質が良い一方、収穫前の田んぼで穂が発芽しやすく収量が低いという栽培上の重大な弱点がありました。

【成果】 弱点を改善した「令和誉富士」を開発！穂発芽しにくく外観光沢も優秀で、収穫量は「誉富士」に比べて1割以上（458kg/10a）向上しました。



農技研

植物の病害感染リスクを見える化！アラート発出で迅速な防除へ

【課題】 トマト等の収量を減らす灰色かび病は、株内の局所多湿で発生します。これまでは株内湿度を測る防水センサーがなく、発見が遅れていました。

【成果】 被覆センサーを開発し、リスクを解析しスマホへ通知する「緑の病害チェッカー」として市販化。適時農薬散布で、散布回数を減らして防除に成功！



茶業セ

大規模茶業経営を支援！市販のセンサやスマホを利用した茶の生育推定技術を開発

【課題】 茶農家の規模拡大に伴い管理面積が増加。摘み取り時期の最適な判断や新芽の生育状況把握の見回りに、膨大な労力が必要でした。

【成果】 ハンディセンサーでお茶の収量を予測する技術と、スマホ写真から新芽の開葉数を推定するソフトを開発。誰もが客観的に生育を把握できます。

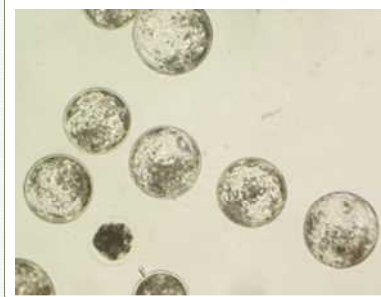


中小セ

災害からの復活を早める、農場でできる豚の受精卵保存

【課題】 地震や家畜伝染病（豚熱等）発生時に、貴重な優良種豚の血統を守る受精卵凍結技術は、高度な設備を持つ研究所しか行えませんでした。

【成果】 農場で手術不要な安全採卵技術を確立。また、専用容器を改良し、最大100個の受精卵を一括保存できる画期的凍結技術を開発し特許出願しました。



畜技研

コーヒー副産物で乳質改善！暑熱期の体細胞数増加を抑制

【課題】 乳牛は暑さに弱く、静岡の夏期に熱ストレスで生乳中の体細胞数が増加（乳質低下）し、単価減額など酪農経営を圧迫していました。

【成果】 飲料抽出後のコーヒーかすを乳酸発酵させた飼料を給与。血中の酸化ストレスを軽減し、猛暑期でも生乳の体細胞数の増加抑制に成功しました。



水技研

トゲノコギリガザミの完全養殖に成功

【課題】 トゲノコギリガザミは高値で需要が高い一方、効率的な交尾条件が不明で種苗の安定確保が難しく、国内での養殖事業化が進んでいませんでした。

【成果】 メスの脱皮時期を予測しオスとペアリングすることで交尾を効率化。卵から稚ガニを育成し、国内初の完全養殖に成功しました。

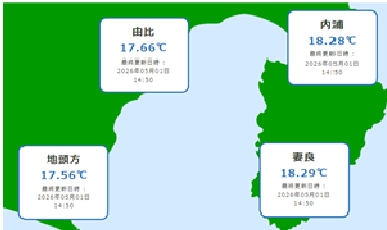


水技研

駿河湾沿岸の水温を閲覧できるウェブアプリの開発

【課題】 駿河湾沿岸の水温データを漁業者などに迅速で分かりやすく提供するため、マリンオープンイノベーション機構と共同でウェブアプリの開発を進めました。

【成果】 水深ごとに過去1週間の水温をグラフ表示するウェブアプリを開発。スマホで閲覧でき、利用実績は令和7年度に3,443件に達しました。



浜工技

金属3Dプリンタを活用した高度なものづくり

【課題】 金属3Dプリンタは期待される一方で材料費や加工精度の課題があり、県内中小企業での活用が進んでいませんでした。

【成果】 低コストアルミ粉末で造形速度45%向上・高密度化を達成。造形精度も向上させ、支援活動と技術公開により企業活用を促進。「DMG MORI第20回切削加工ドリムコンテスト」で金賞を受賞！

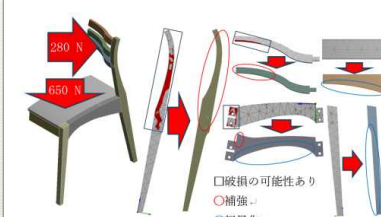


工技研

DX技術が生み出す木製家具の試作レス設計

【課題】 静岡県の家具産業は脚物家具への対応が遅れ出荷額が減少。他産地の高付加価値化に対抗し、高価格帯脚物家具への転換が必要でした。

【成果】 家具強度をPC上で評価できる「家具強度シミュレーション」を開発し、試作レスで軽量かつ規格合格の脚物家具設計を実現しました。



環境研

御前崎港が生態系創出に与与！？

【課題】 御前崎港の造成が久々生海岸の土砂堆積や生態系に与える影響を明らかにし、生態系創出の関係を解析する必要があります。

【成果】 数値シミュレーションで御前崎港の造成により流速が低下し、シルト（砂と粘土の中間の粒子）が堆積して海草藻場などの生態系創出に寄与していることを明らかにしました。

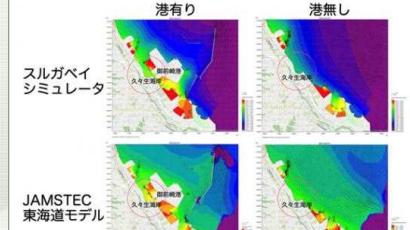


図1 シルトの堆積状況（赤い方が堆積量が多い）